

今月の新着図書

一般

おすすめ

『Y字路はなぜ生まれるのか?』

重永瞬/著 晶文社

散歩者、地図マニアにとって基礎教養とも言えるY字路。その成り立ちを紐解いてみると、町の様相が見えてくる。ひとりで歩いて見るだけではわからないY字路の楽しみ方を、全国各地の事例とともに紹介。



『日本語界限』川添愛・ふかわ りょう/著 ポプラ社

『物語のある月の図鑑』ペズル/著 浦智史/科学監修 三才ブックス

『錬金術をめぐる人類の戦い』齋藤勝裕/著 シーアンドアール研究所

『もっと好きになるガラスペンとインクの本』武田健/著 グラフィック社

『ロシアの暮らしと文化を知るための60章』沼野充義/ほか編・著 明石書店

『目の見えない精神科医が、見えなくなって分かったこと』福場将太/著 サンマーク出版

児童

おすすめ

『ゆきだるまむらのアイスクリーム屋さん』

ソン ホジョン/ぶん ヒョットウン/え こまつ ようこ/やく
パイインターナショナル

一年中雪に囲まれたゆきだるまむらに、アイスクリーム屋さんができました。でも、お客さんは誰もきません。ある時、小さなゆきだるまがやってきて、アイスの帽子をリクエストすると…。韓国から届いた人気絵本。



『ねこホテル』ふくべ あきひろ/さく かわしま ななえ/え PHP研究所

『きょうりゅうたんけんたい』アレックス・ラティマー/絵 聞かせ屋。けいたろう/文 KADOKAWA

『ふみきりペンギン』おくはら ゆめ/作・絵 あかね書房

『しじんのゆうびん屋さん』齊藤倫/作 牡丹靖佳/画 偕成社

『月探査の大研究』佐伯和人/監修 PHP研究所

『実験でわかる!おいしい料理大研究』石川伸一/著 誠文堂新光社

スタッフのおすすめ

『不思議で怪しいきのこのはなし』

ホクトきのこ総合研究所/監修 清水書院
「きのこ」は「菌類」の仲間、最近のDNA解析では私たち人間と同じ動物に近い事がわかってきたそうです。そんなきのこたちが写真と楽しい絵柄で載っています。又、きのこ料理やきのこを祀った「菌神社」も紹介されています。
By, 鹿島桜子

『イラストで読むギリシア神話の神々』

杉全美帆子/著 河出書房新社
「ギリシア神話の神々の特徴や関係性、物語を素敵なイラストやマンガで分かりやすく紹介。人物相関図もあり、砕けた表現で物語の大筋を読むことができるので「気になるけど難しそう」という方にもおすすめの1冊です。
By, 傘

じどうとしょ 児童図書おすすめ

じかん ちの うち時間を楽しくすごそう



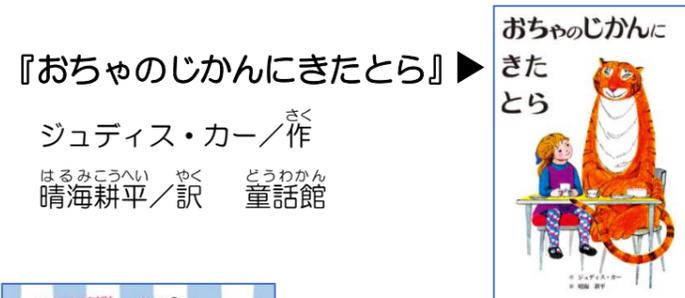
『かべのすきま』

なかにしみどり ぶん
中西 翠/文
さわのあきふみ え
澤野秋文/絵
アリス館



『家でできる!』

おもしろ科学の実験
ロブ・ピーティー/ぶん
サム・ピート/え
いがらし 五十嵐いづみ/やく
五十嵐いづみ/訳
ガリレオ工房/監修
ほるぷ出版



『おちやのじかんにきたとら』

ジュディス・カー/作
はるみこうへい やく どうわかん
晴海耕平/訳 童話館



『まねっこぱくっ! たべもの』

まつした さゆり/ぶん
スズキ サトル/え
ほるぷ出版



『かんたんでできる』

つかえるゆびあみ
いしかわ まりこ/著
ポプラ社